

【令和7年度】南北海道定住自立圏連携事業の進捗状況について

【資料2】

連携項目（9項目）	区分（13区分）	事業（24事業）	取組内容の概要	KPI						関係市町
				指標	基準値（時点）	現状値（時点）	目標値（時点）	進捗状況	備考	
(1) 生活機能の強化										
ア 医療	①初期救急医療体制の充実	夜間急病センターの運営支援	関係市町が連携し、函館市夜間急病センターに対する運営支援を行う。	【数値目標】ドクターへリの圏域内カバー率	100% 2023(R5)年	100% 2025(R7). 4. 1	100% 2028(R10)年	KPIが目標を達成（維持）している。		全市町
				函館市夜間急病センター開設日数	365日 2022(R4)年度	365日 2024(R6)年度	365日 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		北斗市七飯町
		ドクターへリの運航支援	圏域全体を対象としたドクターへリの運航支援を行うほか、必要な施設整備を行う。(H27.2.16運航開始。)	事前選定冬期間使用可能ランデブーポイントの箇所数	53箇所 2023(R5). 4. 1	54箇所 2025(R7). 4. 1	R10>R5 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		全市町
		二次救急医療体制の確保・維持	関係市町が連携し、圏域で行われる病院群輪番制に参加する医療機関に対する運営支援を行う。	診療日数・診療科数	365日、4科 2022(R4)年度	365日、4科 2025(R7)年度	365日、4科 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		北斗市七飯町
		脳疾患救急搬送体制の運営支援	脳疾患救急患者の中心市基幹病院への搬送体制の支援を行う。	中心市の受入医療機関の診療日数	365日 2022(R4)年度	365日 2024(R6)年度	365日 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		江差町・上ノ国町厚沢部町・乙部町
	②広域救急医療体制の充実	医療情報共有化の推進	連携市町の医療機関（町立病院等）に情報共有のための設備（サーバー等）を設置し、中心市の基幹病院との間における医療情報の共有を推進する。	利用医療機関数	4病院、5診療所 2022(R4)年度	4病院、5診療所 2024(R6)年度	4病院、5診療所 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		江差町・上ノ国町厚沢部町・乙部町奥尻町
		救急救命士病院実習の実施	圏域内の中心核病院等において、救急救命士病院実習を実施することにより、救急救命士の技術・能力の維持・向上を図る。	圏域内の救急救命士の有資格者数	316人 2023(R5). 4. 1	335人 2025(R7)年度	R10>R5 2028(R10)年度	現状値が335人と、基準値に対し、+19人となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町
		理学療法士および作業療法士の養成支援	函館市医師会看護・リハビリテーション学院への運営支援を行うほか、奨学金による学生への支援により、圏域内における理学療法士および作業療法士の養成・確保を図る。	卒業生の圏域内における理学療法士・作業療法士としての就職率	理学療法士51.4% 作業療法士67.6% 2022(R4)年度	理学療法士64.7% 作業療法士69.4% 2024(R6)年度	R10>R4 2028(R10)年度	基準値に対し、理学療法士は+13.3%、作業療法士は+1.8%となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町
	③安定的な医療提供体制の確保	医療・介護連携の推進	医療・介護関係者が円滑に連携するための支援や、多様な職種間の相互理解を深めるための研修等を行う医療・介護連携支援センターを運営し、切れ目のない医療・介護の提供体制の構築を推進する。	医療・介護関係者向け研修の開催回数	6回 2023(R5)年度	17回 2024(R6)年度	R10>R5 2028(R10)年度	現状値が17回と、基準値に対し、+11回となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		北斗市七飯町
イ 福祉	①障がい者福祉の充実	障害者地域生活支援事業の推進	障害者総合支援法に基づき障がい者の自立と社会参加を促進するため、基幹相談支援センター事業、手話・要約筆記者等派遣事業、地域活動支援センター事業など各種相談・支援事業を社会福祉法人やNPO法人等に委託し実施する。	基幹相談支援センターにおける相談支援人数	1,274人 2022(R4)年度	392人 2024(R6)年度	R10>R4 2028(R10)年度	KPIが目標を下回っている。 集計方法変更による。		北斗市七飯町

【令和7年度】南北海道定住自立圏連携事業の進捗状況について

【資料2】

連携項目（9項目）	区分（13区分）	事業（24事業）	取組内容の概要	KPI						関係市町	
				指標	基準値（時点）	現状値（時点）	目標値（時点）	進捗状況	備考		
(1) 生活機能の強化											
ウ 産業振興		①広域観光の推進	広域観光推進に係るプロモーション活動およびPRイベント等の実施	【数値目標】圏域内の観光入込客数	1,136万人 2022(R4)年度	1,421万人 2024(R6)年度	1,300万人 2028(R10)年度	現状値が1,421人と、基準値に対し、+285万人となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町	
				プロモーション活動実施回数	国内123回、海外7回 2022(R4)年度	国内124回、海外8回 2024(R6)年度	累計（延べ） 国内615回、 海外35回 2024(R6)年度 ～ 2028(R10)年度	現状値が国内124回、海外8回と、基準値に対し、国内+1回、海外+1回となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町	
		②滞在型観光の促進	滞在型観光メニューの共同開発	各市町が連携し、それぞれの特色を活かした滞在型観光メニューを開発する。	観光入込客数に占める宿泊者数の割合	27.1% 2022(R4)年度	29.2% 2024(R6)年度	R10>R4 2028(R10)年度	現状値が29.2%と、基準値に対し、+2.1%となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町
		販路開拓支援	国内外の百貨店や食品スーパー等における物産展やフェア等の開催、函館市アンテナショップの運営等の事業をとおし、圏域内の企業の販路開拓を支援する。	物産展・フェアの開催回数	10回 2022(R4)年度	22回 2024(R6)年度	10回 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		全市町	
		③地場産業の育成	創業支援の推進	函館市、北斗市および七飯町が相互に連携をとり、（公財）函館地域産業振興財団とともにビジネスプラン作成スクール等の創業支援事業を実施する。	創業支援者数	415人 2022(R4)年度	377人 2024(R6)年度 ～ 2028(R10)年度	累計2,075人 2024(R6)年度 ～ 2028(R10)年度	現状値が377人と、基準値に対して▲38人となっており、KPIの目標値を下回っている。	新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる。	北斗市 七飯町
	工 教育	①文化・スポーツの振興	文化・スポーツ施設の相互利用の推進	先進技術の開発・利用促進および高度技術の普及支援	（公財）函館地域産業振興財団が実施する地域企業の技術の高度化に資する先進技術の研究開発および高度技術の普及等に係る事業を支援する。	圏域内企業を対象とした個別相談実績	553件 2022(R4)年度	452件 2024(R6)年度 ～ 2028(R10)年度	累計2,765件 2024(R6)年度 ～ 2028(R10)年度	現状値が452件と、基準値に対し▲101件となっており、KPIの目標値を下回っている。	新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる。
(2) 結びつきやネットワークの強化											
ア 地域公共交通		①圏域内における公共交通手段の維持および確保等	第三セクター鉄道への支援	五稜郭～木古内間における第三セクター鉄道への支援を連携して行う。	【数値目標】乗合バス事業収支率	62.3% 2022(R4)年度	69.38% 2024(R6)年度	75.0% 2028(R10)年度	現状値が69.38%と、基準値に対し、+7.08%となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町
					1日の運行本数（上下計）	34本 2023(R5).4.1	34本 2025(R7).4.1	34本 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		北斗市 木古内町
			生活バス路線の維持・確保	圏域内を結ぶ路線バス等の生活路線の維持・確保を図るため、運行事業者に対する支援等を行う。	路線バスの利用者数の増減率（A）と人口増減率（B）の差	A(+14.5%) > B(▲1.63%) 2022(R4)年度	(A) (+4.67%) > (B) (▲1.82%) 2024(R6)年度	A≥B 2028(R10)年度	現状ではKPIが目標を達成している。		全市町
			JR函館本線沿線の地域公共交通の維持・確保	将来、予定されている北海道新幹線の札幌開業に伴い、JR北海道から経営分離される函館本線沿線の地域公共交通の維持・確保等に向けた取組を行う。	JR北海道から経営分離される函館本線沿線の地域公共交通の維持・確保に向けた取組の実施	幹事会：4回 ブロック会議：1回 2022(R4)年度	幹事会：2回 2024(R6)年度	取組が継続され ていること 2028(R10)年度	取組が継続されており、現状ではKPIが目標を達成（維持）している。	北斗市 七飯町 鹿部町 森町 八雲町 長万部町	

【令和7年度】南北海道定住自立圏連携事業の進捗状況について

【資料2】

連携項目（9項目）	区分（13区分）	事業（24事業）	取組内容の概要	KPI						関係市町
				指標	基準値（時点）	現状値（時点）	目標値（時点）	進捗状況	備考	
(2) 結びつきやネットワークの強化										
イ 道路等の交通インフラの整備	①圏域内における交通ネットワークの形成	道路整備期成会活動の促進	圏域内における基幹道路等、交通インフラ整備促進のための道路整備期成会活動を促進する。	【数値目標】道路整備期成会要望活動回数	4回 2022(R4)年度	4回 2024(R6)年度	4回 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		全市町
ウ 地域内外の住民との交流・移住促進	①圏域における国際化の推進	国際交流・多文化共生の推進	地域住民との国際交流事業や、外国人住民が地域社会に溶け込み、より快適な生活を営むことができるよう各種の事業等を実施する。	道路整備期成会の組織数	4期成会 2023(R5)4.1	4期成会 2025(R7)4.1	4期成会 2028(R10)年度	KPIが目標を達成（維持）している。		全市町
エ その他	①消費生活相談の広域的対応	消費生活相談の広域的対応	函館市消費生活センターにおいて、函館市および関係市町住民の相談対応やあっせん処理を実施する。	【数値目標】外国人住民の人数	3,097人 2023(R5)4.1	4,434人 2025(R7)年	R10≥R5 2028(R10)年	現状値が4,434人と、基準値に対し、+1,337人となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町
				外国人住民と市民との交流行事等への参加人数	198人 2022(R4)年	210人 2024(R6)年	R10>R4 2028(R10)年	現状値が210人と、基準値に対し、+12人となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町
オ その他	②外国人観光客受入体制の整備	外国人観光客受入体制の整備	外国人観光客の受入体制充実を図り、交流人口の拡大に努めながら、地域の国際化を推進する。	外国人宿泊客数	約9.5万人 2022(R4)年度	61.5万人 2024(R6)年度	R10>R4 2028(R10)年度	現状値が約61.5万人と、基準値に対し、+52万人となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		全市町
				函館市消費生活センターにおけるあっせん解決率	96.0% 2022(R4)年度	91.7% 2024(R6)年度	R10>R4 2028(R10)年度	現状値が91.7%と、基準値に対し、▲4.3%となっており、KPIが目標値（向上）を下回っている。		渡島管内市町
(3) 圏域マネジメント能力の強化										
ア 人材育成等	①職員等の合同研修等の実施	職員研修に係る情報共有および合同研修の実施	圏域全体で職員研修に係る情報を共有するとともに、圏域市町職員の資質向上を図るための合同研修を実施する。	【数値目標】合同研修参加自治体数	15自治体 2022(R4)年度	15自治体 2024(R6)年度	18自治体 2028(R10)年度	現状値が15自治体と、基準値と同数ではあるが、KPIが目標値（向上）を下回っている。		全市町
オ その他	②高等教育機関との連携による地域マネジメント能力の向上	高等教育機関との連携による地域マネジメント能力の向上	地域の市町の職員や住民等の参加のもと、中心市に所在する高等教育機関との連携による地域課題解決に向けた取り組みを実施することで、職員の地域マネジメント能力の向上を図る。	合同研修の参加者総数	120人 2022(R4)年度	141人 2024(R6)年度	120人 2028(R10)年度	現状値が141人と、基準値に対し、+21人となっており、KPIが目標値（維持）を上回っている。		全市町
				各プログラムにおける地域職員等の平均参加者数	3人 2022(R4)年度	6人 2024(R6)年度	R10>R4 2028(R10)年度	現状値が6人と、基準値に対し、+3人となっており、KPIが目標値（向上）に向けて順調に推移している。		北斗市江差町森町